



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は買われる展開となりました。週末の米中首脳会談で凍結されていた貿易協議の再開で合意したことを受けて、週明け早朝のオセアニア市場から窓を空けて上昇。クロス円中心に買いが強まると一時 108.51 円まで買い上げられました。その後は「本邦輸出勢の売りが散見された」との声も聞かれ、一時 108.10 円まで値を下げたものの、早朝の安値 108.07 円が目処として意識されると次第に下値を切り上げる動きに。日経平均が後場に入って上げ幅を広げるにつれて 108.48 円まで買い戻されています。日経平均は寄り付きから大幅な上昇。結局、454.05 円高で週明けの取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルは売られる展開となっています。アジア時間はユーロ円の上昇につれて一時 1.1376 ドルまで値を上げる場面もみられましたが、その後は次第に上値を切り下げる動き。午後に入って先週末安値の 1.1351 ドルや 6 月 25 日の安値 1.1344 ドルを下抜けると、目先の SL を巻き込むかたちで下げ足を速め、一時 1.1322 ドルまで売り込まれています。市場参加者からは「重要なサポートレベルを抜けてしまった」との声も聞かれています。ドル円は「6 月 11 日の高値 108.80 円が目先の戻り目処」として意識されています。今日の経済指標では、16 時 50 分に仏、55 分に独、17 時にユーロ圏の 6 月製造業 PMI 改定値、17 時 30 分に 6 月英製造業 PMI が発表されます。18 時には 5 月ユーロ圏失業率が予定されています。22 時 45 分には 6 月米製造業 PMI 改定値が公表されます。23 時には 6 月米 ISM 製造業景気指数、5 月米建設支出が明らかになります。また、OPEC 総会がウィーンで開催されるほか、カナダが休場となっています。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	108.51	108.07	108.48	AUDJPY	76.29	75.63	75.87
EURUSD	1.1376	1.1322	1.1329	NZDJPY	72.94	72.45	72.65
EURJPY	123.36	122.63	122.90	日経平均	21758.34	21559.17	21729.97
GBPJPY	137.79	137.18	137.47	TOPIX	1585.31	1568.93	1584.85
CHFJPY	110.81	110.14	110.28	上海総合指数	3045.37	3014.69	3044.90
CADJPY	82.90	82.54	82.83	国債10年債利回り	-0.1400	-0.1510	-0.1500

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。